

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和2年度実施計画分）効果検証

（単位：円）

No.	事業名	所管部署	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	事業効果
1	天城町あんしん安全整備事業	総務課	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び災害時の避難所衛生環境の向上を目的とした整備経費（消耗品費、備品購入費、短期報償、原材料費、委託料）	R2.6	R3.3	35,641,575	35,641,000	災害時避難所用備品の購入（ソーシャルディスタンス確保用パーテーション・避難所発電機等） 感染症対策消耗品の購入 備蓄倉庫の設置	新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の強化により、公共施設を中心に住民の感染リスクを軽減し、安全確保に繋がった。また、台風接近時の避難所におけるソーシャルディスタンスの確保で、避難者の不安を取り除き、安心感と快適さを与えた。
2	天城町商工水産業等緊急支援金	商工水産観光課	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動自粛等の影響により、経済的打撃を受け減収となった事業者（飲食業・観光業・その他の商工業・水産業）へ支援金15万円を給付。（前年同月比△20%以上減収したことを証する書類を申請書及び確定申告書の写しと共に提出。）	R2.6	R2.11	17,700,000	17,700,000	対象事業者118件へ支援金17,700,000円給付	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動自粛等の影響により、経済的打撃を受け減収となった事業者に支援金を給付することで事業継続、地域経済の維持につながった。
3	天城町商工業応援商品券	商工水産観光課	プレミアム率50%の商品券を発行し、町民が購入し町内商工業者店舗等にて使用することで、町内経済循環を活性化させることを目的とする。 販売価額10,000円・額面総額15,000円 商品券内容：1,000円券×15枚×5,000セット（プレミアム率含む）	R2.6	R3.2	75,333,534	25,333,000	15,000円分の商品券を10,000円で販売 〔販売数：5,000セット〕 〔換金率：99.499%〕	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内商工業者の支援、町内経済の活性化に繋がった。
4	学生等臨時支援金事業	教育委員会総務課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、生活環境の悪化が生じた本町出身で島外在住の学生に対し、支援金5万円を給付。	R2.6	R2.12	6,900,000	6,900,000	島外で就学する本町出身の学生138名へ支援金6,900,000円を給付	コロナ禍における社会情勢の変化により、暮らしに不安を抱えていた学生や保護者等の支援ができた。
5	てくてくウォーキング事業	けんこう増進課	外出自粛による高齢者の身体機能低下対策として、通いの場の参加者を中心とした65歳以上の町民に万歩計を配布し、ウォーキングによる健康づくりに繋げる。また、介入前の1日基準歩数から算出した目標値を達成した方に「てくてく商品券」を発行することで参加者の意欲を高め、効果的な健康増進を行う。	R2.8	R3.3	1,550,930	1,500,000	理学療法士の協力のもとにウォーキングについて資料を作成。地域サロンにて出前講座を行い、参加者へ「てくてく手帳」及び万歩計を配布。うち、目標値を達成した280名に商品券を交付。	介護予防教室の開催自粛期間中でもウォーキングなど健康づくりに取り組む方が増えた。また、本事業開始に伴い、男性や集団での教室等に参加していない方が個人で健康づくりに取り組むようになった。
6	健康ウォーキング事業	けんこう増進課 保健センター	外出自粛等の影響で運動不足になった住民に対し、特定健診受診券の発送時に万歩計とウォーキングマップを配布し、住民の健康増進と健診時の健康管理に活用するとともに、健康意識の向上を図る。併せて、検診時の感染症予防対策を強化し、住民が安心して受診できる環境を整える。	R2.6	R3.3	2,916,785	2,900,000	国民健康保険被保険者に特定健診の案内とあわせて万歩計を配布した。また、ウォーキングマップを作成し、健康づくりに関する啓発を実施した。各種検診やイベントにおける新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、マスクや消毒液、体温計、血圧系、パーテーションを購入した。	健診の案内と併せて万歩計とウォーキングマップを配布し、健康づくりについて周知したことで、健診前の取組としてウォーキングを意識して始められる方が増えた。住民の健康に関する意識が向上し行動としても見られるようになった。感染予防対策としてパーテーションや消毒液を検診会場やイベント会場に設置したことで、住民が参加しやすい環境を確保することができた。また、会場入り口で体温測定等を実施することで、受付時点で健康に問題のある方を判別することができ、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐことができた。
7	天城町ワーケーション推進事業～天城町で遊びながら仕事しよう～	企画財政課 ふるさと創生室	在宅勤務などの「新しい生活様式」の実践が求められる中、多様な働き方を後押しするとともに、リゾート地での新しい働き方を推進し、企業誘致や移住定住、新たな関係人口の創出に繋げる。	R2.9	R3.3	1,609,182	1,600,000	既存の町営バンガローにリモートワークに対応したインターネット環境を整備し、ウェブ会議に必要な機材の設置を行った。	多様な働き方を後押しし、新たな関係人口の創出を期待していたが、問い合わせはあるものの実際の実績は1件に留まっている。期待していた効果は得られなかったが、今後、利用条件を緩和するなど、利用促進に繋げたい。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和2年度実施計画分）効果検証

（単位：円）

No.	事業名	所管部署	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	事業効果
8	※欠番					0	0		
9	やっちゃえ！いとまん！6次産業化施設整備事業	商工水産観光課	新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、新しい生活様式を踏まえた衛生的な加工拠点施設を新設整備することで、安心・安全な水産業の6次化を推進するとともに、市場拡大や商品力強化、地場産魚の普及、雇用の確保、漁業所得向上を図る。	R3.5	R4.8	103,717,630	103,717,000	水産振興拠点施設を整備した。 ・実施設計業務委託4,895,000円 ・1工区46,475,000円 ・2工区39,985,000円 ・3工区12,287,000円	令和4年8月に事業が完了し、施設オープンを令和5年4月に予定しているため、事業効果はまだ測定できていないが、アフターコロナにおける水産業及び地域経済の活性化に資すると考えている。
10	町有宿泊施設機能向上整備事業	商工水産観光課	感染症の軽症者が発生した際の隔離施設として指定されている町営バンガローについて、隔離施設としての機能向上及び終息時の安全環境の向上を目的とした整備経費。	R2.8	R3.3	3,326,025	3,326,000	アルコール消毒液（10L）18缶 小分けポンプ（500ml）20本 非常用発電機 6基 寝具（寝具5点）6セット 発電機設置による供給電力変更に伴う変換器取り付け	新型コロナウイルス感染者のうち、軽症者の隔離施設として指定されている町営バンガローについて、感染者が安心して療養できる隔離施設として機能を果たした。
11	スポーツ・文化イベント開催継続支援事業	商工水産観光課	新型コロナウイルス感染症の影響により、休業要請及び自粛傾向であった各種イベントの再開及びスポーツ合宿等の受入れに向けて、感染症防止対策の一環として、会場及び合宿施設等に検査スペースを設置し、安全・安心なイベント事業及び合宿受入態勢が構築できるよう支援する。災害時には、緊急避難所に設置し、避難者の健康管理に活用するなど、避難所の混雑緩和及び環境保持の支援を行う。 また、これまでイベント等を休業していた団体においては、イベント再開に向けて協力金等の支援を行い地域活性化を狙う。	R2.7	R2.10	3,010,040	3,010,000	マスク（100枚入）10セット アルコール消毒液（18L）5個 小分けポンプ5個 検温システム（サーモカメラ）2基  1団体へ休業要請協力金1,000,000円支給	安全・安心なイベント開催及び合宿受入態勢を確保できた。 また、町からの休業要請に対応し、伝統文化イベント等を休業した団体への支援を行い、イベント再開に向けて活動が円滑に進んだ。
12	天城町中小企業・個人事業主事業継続支援事業	商工水産観光課	新型コロナウイルス感染症拡大により、特に大きな影響を受けている中小企業・個人事業主を対象に、町内での事業の継続を支援するために、事業用として賃借している店舗、事務所、土地代などの家賃等及び事業用機材のリース代、レンタカー会社における保有台数分の維持管理費等を対象に支援金を給付する。	R2.10	R2.12	3,645,000	3,645,000	中小企業及び個人事業主35件へ支援金3,645,000円給付	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている中小企業や個人事業主の事業継続に寄与することができた。
13	※欠番					0	0		
14	天城町宿泊業継続支援事業	商工水産観光課	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動自粛等の影響により、経済的打撃を受け減収となった宿泊事業者に対し、事業継続支援のため、最大宿泊人数×1万円の支援金を給付する。	R2.10	R2.11	3,600,000	3,600,000	町内宿泊業者5件へ支援金3,600,000円給付	コロナ禍における行動制限やトリアスロンの中止など、疲弊していた宿泊事業者の事業継続を支援することができた。
15	子育て世帯支援給付金（天城町版）	長寿子育て課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組として国が実施している「子育て世帯への臨時特別給付金」の支給対象児童とならなかった子育て世帯に対し一時金（対象児童1人当たり1万円）を支給する。	R2.8	R3.2	1,719,160	1,719,000	対象児童162名へ1,620,000円給付	国の実施する「子育て世帯臨時給付金」の支給対象とならなかった子育て世帯についても家計への支援をすることができ、負担軽減に寄与した。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和2年度実施計画分）効果検証

（単位：円）

No.	事業名	所管部署	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	事業効果
16	保育所感染防止対策事業	長寿子育て課	町内保育所における感染症予防のために、衛生用品を購入するとともに、水道蛇口の改修と手指消毒用アルコールディスペンサー導入により、安全な衛生環境を確保する。	R2.9	R3.2	2,032,302	2,032,000	【消耗品購入】 非接触型体温計 30本 非接触型アルコールディスペンサー 50台 飛沫防止用パーテーション 200枚 【修繕料】 町立保育所の水道蛇口の改修 111カ所	町内保育所へ非接触型体温計やアルコールディスペンサーを導入したことにより、基本的な感染防止対策がスムーズに行えるようになった。また、給食時のパーテーション設置や水道蛇口の交換（レバー式）により、飛沫感染・接触感染のリスクを軽減することができ、安全な衛生環境が確保された。
17	つなげるつながる子育て親育ち応援事業	けんこう増進課 保健センター	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛に伴い、直接（対面）での子育て支援（相談・指導）を受ける機会が減り、育児不安を抱えたまま孤立するリスクのある家庭に対し、WEB上で支援を受けられる環境を整える。また、乳幼児健診や親子教室などの機会を安心して利用してもらうため、保健センターの感染症対策を強化する。	R2.10	R3.3	2,052,557	2,052,000	外出自粛等に伴い、Web上での子育て支援を行うため、スマートフォンとタブレットを購入し、子育て支援システムを導入した。また、健診時の感染対策を強化するため、マットキャリーや空気清浄機、掃除機、物品を消毒するためのUV殺菌装置を購入した。親子教室では、接触感染リスクを軽減するため（入れ替えながら使用するため）、ボールプールを購入した。	子育て支援システムを導入したことにより、スタッフが濃厚接触者等で自宅療養となっても、関係スタッフ同士の情報共有がスムーズとなり切れ目ない支援に繋がっている。また、コロナ禍でも子育て世帯が孤立しないようにするため、子育て世代包括支援センターの公式LINEをつくり、スマートフォンとタブレットを活用しながら、子育て支援に関する情報発信や個別相談の対応を行っている。乳幼児健診では、感染症対策が強化されたことで、感染が広がることなく安心した健診受診に繋がっている。親子教室では、ボールプールを定期的な消毒と入れ替えることができ、接触感染のリスクが軽減され、安全な事業を展開できている。
18	介護施設等感染防止用品備蓄事業	けんこう増進課	町内の介護施設、教育施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした整備経費	R3.1	R3.3	2,392,347	2,392,000	感染防止用品（マスク／消毒液／手袋等）を購入し、町内の小中学校及び介護施設に配布した。	各施設における感染防止対策に資するとともに、費用負担を軽減することができた。
19	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会総務課	「学校保健特別対策事業費補助金」を活用し、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障を行う。（補助対象経費の地方負担分に100%充当）	R2.4	R3.3	8,614,489	4,081,000	文部科学省の「学校保健特別対策事業費補助金」を活用し、町内小中学校9校へ感染症対策の消耗品（マスク／消毒液／非接触型体温計／コピー用紙等）及び備品（空気清浄機3台／換気扇2台／大型循環送風機8台／自動水栓／エアコン12台）購入。そのうち地方負担分に臨時交付金を充当した。	学校における感染症対策を強化対策をするとともに、感染拡大のリスクを下げることができた。
20	公立学校情報機器整備費補助金	教育委員会総務課	「公立学校情報機器整備費補助金」対象の事業を実施することで、事業目的が効果的に達成できるよう活用する。（「学校からの遠隔学習機能の強化事業」の地方負担分に充当）	R3.3	R3.3	330,000	194,000	文部科学省の「公立学校情報機器整備費補助金」を活用し、オンライン等学習用Webカメラと三脚30組を購入。そのうち地方負担分に臨時交付金を充当した。	学校からの遠隔学習を実施することで、学習定着度の差を解消できた。
21	端末応用パッケージ整備事業	教育委員会総務課	全学年前倒して導入となった「公立学校情報機器整備費補助金」で整備する端末に対し、補助対象外となる応用パッケージ（ソフト等）にて整備を行い、円滑な活用が図れるよう実施する。	R2.10	R3.2	10,120,101	10,120,000	507名分の児童生徒用タブレットに応用パッケージ等（ソフト含む）を導入。	ICT機器の利用が更に推進されたことで、学習機会が確保され、児童生徒の情報活用能力の育成が図られた。また、ソフトウェアの整備により、実態に応じたアプリ等の活用ができた。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和2年度実施計画分）効果検証

（単位：円）

No.	事業名	所管部署	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	事業効果
22	感染症対策衛生設備整備事業	教育委員会総務課 給食センター	感染症防止対策として、学校給食センターの衛生環境向上を目的としたトイレの洋式化（細菌飛散防止対策）、エアコン設置及び屋上換気扇の設置（調理場の温度・湿度管理による細菌繁殖防止策）、玄関ドア修繕を行い、安全・安心な給食を提供する。	R2. 8	R3. 5	4,068,420	4,068,000	トイレの洋式化・オストメイト化（細菌飛散防止対策） エアコン設置及び屋上換気扇の設置（調理場の温度・湿度管理による細菌繁殖防止策）	感染防止対策強化により、給食センターにおける感染リスクが軽減され、学校給食の安心・安全な提供に繋がった。
23	「モ〜ッ！」toかまーでー『ぎゅうしよくじかん』	教委総務課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、消費が落ち込んだ和牛肉の消費を促すため、学校給食に地元生産牛を食材として活用することで生産者支援を図るとともに、地域農業・畜産業への食育学習を深める。	R2. 10	R3. 3	1,000,000	1,000,000	地元生産牛を肥育・販売する事業者から和牛肉144キロを購入し、学校給食で4回提供した。	食育学習の一環として、地元生産牛を活用した学校給食を提供し、地域農業・畜産業への関心・感謝の気持ちを深めると共に生産者への支援等に繋がった。
24	畜産農家緊急支援事業	農政課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一般消費者の国産牛肉消費が減少したことに加え、購買意欲が減少したことによりセリ価格が下落した事を考慮し、令和2年2月〜7月に子牛を出荷した農家に対し、助成金（1農家10万円）を支給する。	R2. 10	R3. 3	32,700,000	32,700,000	対象農家327件に対し、計32,700,000円を支給	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、セリ価格が減少した畜産農家の支援をすることができた。
25	花き生産組合生産支援対策事業	農政課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各種イベントが自粛され花きの需要が落ち込み価格低迷となり減収となった生産者への次期植付苗の購入費支援。（次期植付苗の購入価格の50%以内）	R2. 9	R3. 1	638,896	638,000	次期植付苗の購入費支援 1,277,793円（135パレット）×50%	苗の購入費補助を行うことで、生産者の負担軽減とコロナ禍において花き生産の持続化に繋がった。
26	パレイショ生産向上対策事業	農政課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全国的に外出自粛要請が発令され需要は増加したが供給に対応できず、国内供給力の強化支援を目的とする。 種イモ種子消毒の委託費用の助成（100%補助） 植付後1回目の農業購入費の助成（100%補助）	R2. 9	R3. 1	2,097,645	2,097,000	種イモの種子消毒委託費用の助成 110円×10,297 薬剤購入費の助成 3,025円×319本	風害により生産量は減少したが、種子消毒及び薬剤購入費補助による適期管理により、病気の発生を抑え、高品質のパレイショを生産することで、生産額向上に繋がった。
27	笑顔ほっこり！親子が育つコミュニティ施設整備事業	社会教育課 B&G海洋センター	新型コロナウイルス感染症拡大防止策として換気エアコンを整備し、コロナ禍でも利用する全ての人が安心して利用できるコミュニティ施設として整備をする。 （B&G艇庫2階への換気型エアコン導入）	R2. 10	R3. 1	690,800	690,000	B & G 海洋センター艇庫2階に換気型エアコンを設置。	飛沫感染のリスクを軽減することができ、コロナ禍においても室内で安心して活動できる場を幅広い世代に提供することができた。 また、島内の小中学校の宿泊学習受け入れの際に、室内で安全教室を行うことができた。
28	夢いっぱい・笑顔溢れる図書館整備事業	社会教育課 図書館	新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、図書館内の座席を対面式から非対面式に変更しパーテーションを設置することで、一人でも多くの利用者が安心して読書に親しめるような環境づくりに努める。 カウンター、パーテーション、椅子、ブラインド導入	R2. 11	R3. 2	7,367,360	7,367,000	対面式4人掛けテーブルを非対面式のカウンターに変更し、間にパーテーションを設置した。また、縦型のカーテンから横型のブラインドに変更した。	カウンターに変更し、パーテーションを設置したことで、飛沫感染・接触感染のリスク軽減に繋がった。ブラインドに変更したことで、光や換気の調節が容易になり、コロナ禍においても快適な読書環境を整備できた。
29	集落支援事業	総務課	各集落では3密が避けられない行事やイベントを中止するなど、集落活動が停滞している状況にある。また、各種行事の中止に伴い、集落運営の貴重な財源である寄附金等が確保できず、運営費の確保が難航している集落も多い現状である。運営費の助成を行うことで、コロナ禍における集落の維持と活性化を図る。 町内14集落への運営費助成金の支給（寄附金等の減収率の合算額+集落規模に応じた額）	R3. 1	R3. 3	3,560,000	3,560,000	町内14集落に対し総額3,560,000円を給付。	コロナ禍で様々な制限の下、集落主催の各種イベントが開催できず、寄附金等が集まらない中、光熱水費等でひっ迫する集落の財政の一助となった。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和2年度実施計画分）効果検証

（単位：円）

No.	事業名	所管部署	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	事業効果
30	繋ごう世界！継なごう天城！Web環境整備事業	総務課	新しい生活様式に対応したリモート会議・研修の環境整備を図る。 （役場・防災センターのWebシステム環境整備委託）	R3.4	R3.11	7,370,000	7,370,000	リモート会議用モニター、カメラ、マイク等の整備 防災センター利用者へのWi-Fi環境の整備	コロナ禍において増加したWeb会議等に対応することができた。また、島外（感染拡大地域等）へのビジネス等での外出を控え、島内への新型コロナウイルスの持ち込み防止にもつながった。 離島であるがゆえ医療体制の維持につながった。
31	衛生環境あんしん整備事業	総務課	感染症防止対策として、町民利用頻度の高い本庁舎の衛生環境向上を目的とした整備を行うことで、安心・安全な住民サービスの提供を図る。 役場庁舎トイレの洋式化（細菌飛散防止対策）に係る経費	R3.4	R3.5	1,915,070	1,915,000	役場庁舎内の和式トイレを洋式トイレへ改修（5カ所）	和式トイレから洋式トイレに改修したことで飛沫感染リスクが軽減された他、使用環境の衛生面の改善、高齢者等の身体的負担の軽減に繋がった。
32	ステイホーム応援ごみ袋配布事業	くらしと税務課	コロナ禍における外出自粛等、家で過ごす時間が増えた影響による家庭ごみの増加傾向が見られるため、ごみの排出に係る家庭の費用負担を軽減するため。	R3.7	R3.8	1,417,260	1,417,000	コロナ禍における外出自粛等による家庭ごみの排出増加等に係る費用負担軽減のため、町内全世帯（3,073世帯）に対し、燃やせるごみ袋を配布。	ごみ袋を配布する事により、僅かだが、町民の負担軽減に繋がった。
33	天城町商工水産業等緊急支援金【第二弾】	商工水産観光課	令和2年12月初旬に発生した徳之島クラスターの影響を受け、経済的に打撃を受け特に減収となった事業者（飲食業・カラオケボックス業）に支援金を給付する。 支援金15万円/事業者	R2.12	R3.2	4,650,000	4,650,000	対象事業者31件へ支援金4,650,000円給付	集客が見込まれる時期にクラスターが発生した影響を受けた事業者（飲食業・カラオケボックス業）の事業継続、地域経済の維持を支援することができた。
34	軽症者隔離施設機能向上整備事業	商工水産観光課	新型コロナウイルス感染症の軽症者が発生した際の隔離施設として指定されている町営バンガローについて、隔離された軽症者が安心して療養し、且つ医療従事者が不安なく訪問できる環境を確保するため、更なる機能充実を図る。 （空気清浄機導入）	R3.6	R3.7	946,000	946,000	空気清浄機10台を町営バンガローへ設置	隔離された軽症者が安心して療養し、且つ医療従事者が不安なく訪問できる環境を確保することができた。
35	スポーツイベント活動再開支援事業	商工水産観光課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止となったスポーツイベントの再開に向けて、イベント会場等における感染症防止対策を行う。安全・安心なイベントの開催により、地域の活性化を狙う。 消毒液スタンド、パーテーションスタンド、テント導入	R3.5	R3.10	3,053,890	3,053,000	消毒液小分けポンプ30個 消毒液用スタンド30台 イベントテント10張 アクリルパーテーション50枚	消毒や検温をエリア分けするためのイベントテントやパーテーションを導入したことで、安全・安心なスポーツイベント等の再開に向けた準備ができた。
36	天城町商工水産業等緊急支援金【第三弾】	商工水産観光課	未だ終息の見通しが立たない新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的打撃を受け減収となっている町内商工業事業者（飲食業・観光業・その他の商工業）に支援金を給付する。 支援金15万円/事業者（前年比△20%以上減収したことを証する書類（2019年及び2020年の確定申告書等の写しを比較）を提出。）	R3.4	R4.3	7,500,000	7,500,000	対象事業者50件へ支援金7,500,000円給付	長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内商工業事業者（飲食業・観光業・その他の商工業）に支援金を給付したことで、地域経済の維持、町民の生活基盤の下支えにつながった。
37	漁業生産力向上非接触型制御盤導入事業	商工水産観光課	水販売機制御盤を現金投入型からICカード対応に更新することでキャッシュレス化を図るとともに、漁業者等の接触機会低減による新型コロナウイルス感染症対策の強化に繋げる。	R3.4	R3.10	2,926,000	2,926,000	補助金2,926,000円交付 （水販売機制御盤をICカード対応へ更新）	非接触型制御盤を導入することにより新型コロナウイルスへの接触感染リスクを軽減できた。また、出漁時の時間短縮もできたことで漁業所得の向上も図られた。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和2年度実施計画分）効果検証

（単位：円）

No.	事業名	所管部署	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金 充当額	事業実績	事業効果
38	闘牛伝統文化継承支援金	商工水産観光課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、伝統文化である闘牛大会が中止になっており、飼育者の負担が増加している。闘牛飼育者に対する支援金を給付し、負担軽減を図るとともに、伝統文化の継承に繋げる。 （闘牛1頭×10,000円）	R3.9	R4.2	1,310,000	1,310,000	対象者61名（対象闘牛数131頭）へ支援金1,310,000円を給付	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、伝統文化である闘牛大会が中止が続き、飼育費用の負担が増加していた闘牛飼育者に対する支援金を給付し、負担軽減を図ることができ、伝統文化の継承に寄与することができた。
39	歴史・ロマンユイの館整備事業	社会教育課 ユイの館	新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、ユイの館の館内にエアコンや排煙装置等の修繕をすることで、利用者が安心して来館できる環境をつくる。 （エアコン、排煙設備等修繕）	R3.4	R3.6	644,050	644,000	排煙装置（換気窓）を開閉するワイヤーが経年劣化により切れてしまっていたのでワイヤー取替修繕を行った。 エアコンの室外機の基盤の取替修繕を行った。	アリーナの排煙装置（換気窓）を修繕することで換気機能を強化し、コロナ禍においても施設内で行う会議や行事を安心して開催することができた。 エアコンを修繕したことで、ウィズコロナにおいても来館者が快適に見学できる環境を整備することができた。
40	公立学校情報機器整備費補助金	教育委員会総務課	「公立学校情報機器整備費補助金」対象の事業を実施することで、事業目的が効果的に達成できるよう活用する。 「GIGAスクールサポーター配置支援事業」の地方負担分に充当	R2.11	R3.3	340,000	170,000	文部科学省の「公立学校情報機器整備費補助金」を活用し、GIGAスクールサポーター支援員を1名雇用。 そのうち地方負担分に臨時交付金を充当した。	GIGAスクールサポーター支援員の配置により、ICT環境整備や操作の指導、マニュアル作成等、教員の業務負担軽減に繋げることができた。
41	修学旅行のキャンセル料等支援事業	教育委員会総務課	新型コロナウイルス感染症拡大により、キャンセルとなった公立学校の修学旅行のキャンセル料を負担し、保護者等の負担軽減を図る。	R3.3	R3.3	825,000	825,000	新型コロナ感染症拡大により、キャンセルとなった天城中学校の修学旅行キャンセル料825,000円を支出した。	保護者の経済的負担を軽減することができた。
42	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会総務課	「学校保健特別対策事業費補助金」を活用し、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障を行う。 補助対象経費の地方負担分に100%充当	R3.5	R4.3	7,254,885	3,600,000	文部科学省の「学校保健特別対策事業費補助金」を活用し、町内小中学校9校に感染症対策消耗品、サーマルカメラ9台購入。 また、人権同和職員研修等の講師謝金を支出。 そのうち地方負担分に臨時交付金を充当した。	感染症対策を徹底しながら、児童生徒の学習保障を実施できた。また、教員へ人権等に関する研修を実施したことで、コロナ感染者等への誹謗中傷等を含む児童生徒への指導のスキルアップに繋げることができた。